



2016 6月号

Highlights

- 考査分析、成績向上めざして!
- 県総体・市総体の活躍、大健闘!
- オリジナリティを大切に!
- 真夏の寺子屋でいい汗かこう!

第64回高校総合体育大会開会式岩田高校入場行進 2016/6/3

保護者懇談会が行われる。

～各学年主任よりご報告

保護者懇談会が行われる。	1
各学年主任よりご報告	2
1学期中間考査を終えて	3
教務主任 篠原洋祐	
5、6月部活動の結果報告	4
特活主任 川元威彦	5
カウンセリングルームだより	6
スクールカウンセラー 林智一	
保健室だより	6
養護教諭 野村めぐみ	
生徒指導部だより	7
指導主任 阿部順三	
夏のイベントのおしらせ	8

6月18日(土)、2限授業参観と3限保護者懇談会(6年4組は進路説明会)が行われ、4限目に常任幹事会(各クラス役員の代表)が開かれました。各会でもいただいた助言を今後の教育活動に活かしていく所存です。大変お世話になりました。
以下は各学年主任から懇談会の内容の報告です。

【中1学年主任 姫野 眞次】

①中間考査の分析
平均点が高く概ね良好。一部の生徒は考査に対する準備不足が見受けられました。次回に期待します。各科目から詳細は懇談会資料に目を通してください。

②生活実態調査
学習面では提出物忘れ・課題の期限が守れない点が気になります。学習時間については学習習慣の定着を考え、「1日3時間」を推奨しています。通学時間の関係でなかなか時間の取れない生徒もいますが、週21時間を目指してください。生活面では睡眠時間の確保、朝食の摂取、携帯・スマホの管理についてお願いをしました。

③夏季訓練について
7/14(木)～7/16(土)に蒲江のマリンカルチャーセンターで研修を行います。水泳での鍛錬や、班活動での協調性育成や時間の自主管理を目指します。

④夏季休業中の予定
自主登校、真夏の寺子屋、家庭訪問について案内しました。後日、自主登校申し込みや、家庭訪問の日程調整を行います。

⑤学年からの連絡
携帯・スマホの危険性について説明とお願いをしました。多くのトラブル・犯罪の要因となっていますので保護者の方での管理を徹底してください。その他の項目については、懇談会資料をご覧ください。

⑥医進クラスについて
資料以外の内容につきましては、慎重に回答させていただきますので、担任にお問い合わせください。

【中2学年主任 池邊 和則】

①中間考査の分析
平均点が高く概ね良好。昨年度末のステージアップテストを通してテスト勉強のやり方が良くなったこと、考査範囲が狭かったことが要因として考えられます。各科目から詳細は懇談会資料に目を通してください。

②学習・生活調査
提出物忘れ・課題の期限が守れない生徒が増加しています。また、平日の学習時間が減っているのと同時に、平日のTV、マンガ・雑誌、ゲーム、ネットに費やす時間およびスマホの利用時間が増えているのが気



中1学年主任
姫野眞次



中2学年主任
池邊和則



中3学年主任
成松 茂



高1学年主任
宮川修一



高2学年主任
中川真司



高3学年主任
野田大樹

学園だより

(1ページのつづき)

になるところです。毎日同じ時刻に学習を開始すること、1日3時間の学習時間を確保すること、携帯・スマホの管理をお願いします。

③夏季訓練について

7月14日(木)～7月16日(土)に九重青少年の家で研修を行います。詳しい内容は決定していませんが安全に配慮した内容といたします。

④学年からの連絡

自主登校、真夏の寺子屋、家庭訪問について案内しました。家庭訪問日程案は担任から6月中に配布します。また、メールの登録のお願い、携帯・スマホの危険性について説明とお願いをしました。多くのトラブル・犯罪の要因となっていますので保護者の方での管理を徹底してください。その他の項目については、懇談会資料をご覧ください。

⑤医進クラスについて

資料以外の内容につきましては、当日、11:45から別室にて質問受け付け会を実施しました。

【中3学年主任 成松 茂】

学級懇談会では、作成した資料をもとに、次のようなお話をしました。

①中間考査の分析・各教科からのコメント

学習に対してやる気のある生徒とそうでない生徒の差が大きいと、多くの授業担当者がコメントに書いております。中間考査の得点分布にもそれがあらわれており、どの科目もだいたい70点台の人数が少なくなっていますが、これは、順位でいえば40～50番以下の生徒に勉強不足の者が多いことが主な原因と考えられます。

②生活実態調査の分析

分析結果は中1、中2の時とくらべて大きな変化はありませんが、学習面では、わからない所があってもそのままにしている生徒、先生にほとんど質問に行かない生徒が多いのが気になりました。生活面では、学習時間に携帯電話を自分で持ったままの生徒が約6割、携帯電話使用について保護者との約束事がない、またはあってもほとんど守っていない生徒が約5割となっており、携帯の使用ルールについてご家庭で今一度生徒と話し合う機会を作ってほしい、とお願いしました。

その他、夏季訓練(アメリカンサマーキャンプ)について、医進クラスのこれまで今後取り組みについて、中3以降のクラス編成について、APU・立命館コースへの内部進学について、夏休みや二学期の行事予定について、などをお話しました。

【高1学年主任 宮川 修一】

お忙しい中、多くの保護者の方にご出席いただき本当にありがとうございます。今回のIWATAコースの懇談会は、簡単

な現状報告と修学旅行の説明を行いました。

各教科担当の先生方からのコメントを読みますと、まだまだ学習に対する甘さへの指摘が目立ちます。予復習を充実させ、積極的に授業に参加するなど、高校生としての当たり前の自覚を持って欲しいと思います。生活実態調査からは、携帯電話の電源をいれたまま家庭学習する生徒がいることが気になるというお話しをしました。以前、生徒会から『9時以降は使わないように自主規制しよう』という呼びかけがありました。この自主規制を皆で守りましょうという確認を行いました。学力向上・モチベーションアップへの取り組みを行っています。『志望校研究』と『バーチャル入試』です。志望校の受験科目や配点などを詳しく調べて、2月の進研模試を模擬入試とする取り組みです。具体的には7月→11月→2月と模試ごとに志望校を少しずつ絞りながら2月の進研模試のデータをもとに、現時点でのバーチャル合格判定を行い、その結果を発表する予定です。もちろん個人名は伏せますが、大学名学部名で合格者を廊下に掲示します。この取り組みから生徒が現在の自分の立ち位置を確認し保護者のみなさんとともに、進路について今まで以上に考えていただければと考えています。また、現在、定期考査で1科目でも50点以下の点数をとった生徒に対して『学習時間増強計画書』を書かせて実行させています。朝早くから多くの生徒が職員室や職員室横の特別教室で自学自習に励んでいます。今まで先生方に質問をしなかった生徒達が朝から積極的に質問するなど、本気で学習する生徒がどんどん増えています。今、31回生には積極的に学習するという大きな流れができてつつあり大変嬉しく思っています。修学旅行の説明は夏休み中に行って欲しい『パスポート取得』について、ホームステイ先とのマッチングに必要な『アプリケーションフォーム』の書き方についてが主です。更に詳しい説明を早くして欲しいというご要望がございました。夏休み前までにご報告できるように調整中です。

APUコースの学級懇談会では、生活実態調査の結果を説明した後、APUまたは立命館大学への進学について、そして高3時に受験する到達度検証試験の説明を行いました。また今年度もレシテーションコンテストやプレゼン大会など多くの活動を予定していますので、ご理解とご協力をお願い致します。保護者の方に参加・見学していただける活動についてはご案内致しますので、ぜひお越し下さい。ご不明な点などございましたら、担任かコース主任までご連絡下さい。

9月には、30回生が中心となる学園祭が控えています。活動期間中の生徒の送

迎など、ご家庭にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご協力をお願い致します。

【高2学年主任 中川 真司】

お忙しい中、多くの保護者の方にご出席いただきありがとうございます。IWATAコースの今回の学級懇談会では、主に学習の取り組みと生活についてお話ししました。高校2年生になったこともあり、学年全体としては、家庭学習・生活に対する意識が高まっているようです。しかし、スタディサポートの結果などを分析するとまだまだ物足りない部分が多いのが現状です。1学期の取り組みや成果を振り返り、夏休みに向けた目標立てをご家庭でもお願い致します。今年度の夏期補習は、7月中の午前中毎日、授業形式で進めていきます。懇談会資料に、夏休み中の予定(補習・自主登校・三者面談)や今後の行事予定について載せていますのでご確認下さい。

APUコースの学級懇談会では、高校2年生になってからの生活の様子を振り返った後、昨年度の活動の報告を行いました。国際コースらしく様々な交流活動や体験活動を経験しました。今年度も多くの活動を予定していますので、ご理解とご協力をお願い致します。保護者の方に参加・見学していただける活動についてはご案内致しますので、ぜひお越し下さい。資料には、今後の進路や留学関係の資料も載せています。ご不明な点などございましたら、担任かコース主任までご連絡下さい。

9月には、30回生が中心となる学園祭が控えています。活動期間中の生徒の送迎など、ご家庭にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご協力をお願い致します。

【高3学年主任 野田 大樹】

【IWATAコース】

受験生としての自覚を持ち、しっかり学習に取り組んでいます。それぞれの目標に向け、着実に進んでいる様子があちこちで見られます。その一つが、夜間自習を利用する生徒が徐々に増えてきています。毎日学習に取り組む姿を頼もしく感じています。

【APUコース】

進路説明会を行いました。立命館一貫教育部の先生や本校卒業生から、大学での勉強・就職に関する説明がありました。今求められる力、大学での勉強法なども具体的に話していただきました。到達度試験やその先の大学生活に向け、ますます気持ちが高まったと思います。

両コースとも7月下旬から第1回目の三者面談が行われます。お忙しいことは存じますが、ご協力よろしくお願いたします。



中体連のアルバム

撮影業者の関係で、画像は
サッカー・テニス・卓球のみです。



1学期中間考査を終えて

教務主任 篠原洋祐

去る5月18日(水)～20(金)の3日間(高3 APUコースは2日間)、1学期中間考査が実施されました。

答案返却日の授業中には結果に一喜一憂する生徒の姿が見られましたが、お子さまが帰宅した後は答案用紙をご覧になった保護者の方々が一喜一憂したのではないのでしょうか。特に入学して初めての定期考査を迎えた新入生の保護者の皆様は、「うちの子どもは、岩田の授業についていけるのだろうか。」とご心配であったかと存じます。

各学年の平均点については、以下の通りです。5教科平均と3教科平均を比較すると、英数国と理社の学習バランスを確認することができます。各自の個人成績表をもう一度ご覧になり、次の考査の学習計画に活かすことをお勧めします。

◇答案用紙から見えてくるもの(其の壱)

「〇〇ができてないね」「次のテストは頑張るから」……答案用紙を見ながら幾度となく繰り返される家庭での会話です。弱点補強は成績アップの秘訣の一つですから、点数や不正解の内容に注目するのは自然なことでしょう。

しかし、それだけではもったいないと言えます。実は答案用紙には、勉強方法や生活リズムまでも明らかにされているのです。記述問題が全く書けていない、暗記事項の正解率が低いなどによって、自分で書いて解答を作っていなかったことやスキマ時間を活用せずにダラダラ過ごしていたことまでがわかるのです。

◇答案用紙から見えてくるもの(其の弐)

褒められて嬉しくない人はいません。「〇〇もおだてりや木に登る」という表現がありますが、おだてられて木に登ったほうが今までは違う風景が見えて、次につながるきっかけになるものです。良くできていたところを褒めてあげてください。褒めた方も良い気分になります。つまり、〈保護者一子ども〉の関係が良好な関係かどうかという関係性も隠れています。

◇夢を叶えた人の共通点

卒業式を終えて次のステージに笑顔で羽ばたいていった28回生を見て、あらためて実感したことを最後に記しておきます。新入生には今年4月のオリエンテーションでこの話をしましたが、覚えているでしょうか。

1. 強い信念を持つ人
本気で目指す資格があるのかを自分に問いかけてみよう！
2. 素直で謙虚な姿勢の人
アドバイスに耳を傾けて、自分の立ち位置を確認しよう！
3. 脳で汗をかく人
「分かる」と「解ける」は完全に別物だと考えよう！
4. 学校を信じて、最後まで粘る人
現役生は学校を活用して力をつけていこう！

	全教科平均点	5教科平均点	3教科平均点	5教科平均最高点
1年	76.7	77.6	80.4	97.6
2年	74.8	75.8	71.7	98.5
3年	64.4	65.4	64.2	95.5
4年(IWATA)	68.5		67.1	97.4
4年(APU)	68.6		68.7	89.4
5年(IWATA)	65.3		64.7	95.1
5年(APU)	61.3		58.0	92.8
6年(IWATA)	67.6		66.8 *1	96.9
6年(APU)	68.4 *2		63.6	90.4

*1…高3(IWATA)の3教科平均点は、文系：英・国・社／理系：英・数・理で算出
*2…高3(APU・RU)の5教科平均欄は、英・数・国・理の4教科の平均点

学園だより

高校総体のアルバム



撮影業者の都合によりバスケット、陸上、サッカー・テニスのみ掲載。

5～6月の部活動結果報告

特活主任 川元威彦

★大分県高等学校総合体育大会 サッカー部

2回戦 岩田 2-4 中津北
技術・戦術は互角の中、明暗を分けたのは試合前1週間の準備や練習量の違いだと思います。相手の隙を突いて2点先行するも徐々に足が止まり、逆転負け。勝利が期待できる時間帯があっただけに無念の思いでした。高3はこの試合で引退となり、試合後は高3全員が保護者の前で涙を流しながら思い出や感謝の気持ちを語ってくれました。受験では良い準備をして勝利を手に入れて欲しいと思います。(顧問：野村)

女子テニス部

[女子団体戦]
1回戦 岩田 2-1 由布
2回戦 岩田 0-2 大分上野丘
[個人戦女子ダブルス]
石尾・山口：1回戦敗退
団体戦1回戦のダブルスは試合がもつれにもつれ、シングルの2試合が終わった後でようやく決着がつきました。何度も相手に逆転されながらも、最後まで粘って勝利を手に入れたので、選手たちの喜びもひとしおでした。これからまたしっかり練習をして、私学大会に向けてレベルアップを図りたいと思います。(顧問：坂上)

男子テニス部

[男子団体戦]
1回戦 岩田 0-2 昭和学園
[個人戦男子シングルス]
大戸・菅野：1回戦敗退
「団体戦での1勝」を目標に挑戦しましたが、力及ばず。あと一步で…という差こそ難しく、大変であることを改めて実感しました。この差を埋めるため、今の自分に何ができるか、何をしなければいけないのかを各部員・部全体で考えながら努力していきたいと思います。(顧問：川元)

陸上部

[一次予選]
ほとんどの選手が自己ベストを出しましたが予選通過はなりません。高校県体では男子400mリレーと1600mリレーに出場します。ベストを目指してチャレンジしてもらいたいと思います。
[高校総体]
400mリレーと1600mリレーで予選突破はなりません

んでしたが、バトンを確実につなぎ目標タイム以上以上の結果となり、練習の成果を確認する大会となりました。今後行われる私学大会・新人戦を目指して更に練習に取り組んでもらいたいと思います。(顧問：上久保)

男子バスケ部

1回戦 岩田 41-73 日本文理大附属
一進一退の攻防で、前半はリードしていましたが、後半に追いつかれて逆転を許してしまいました。新チームでの初めての試合でしたが、よく動いていました。私学大会で同チームとの試合になるのでレベルアップを果たしたいと思います。(顧問：中川佳)

女子バスケ部

1回戦 岩田 21-116 大分豊府
強豪校相手になかなかシュートまで持て行かない状況が続きました。速攻は機能したものの、全体として思っている内容とはいきませんでした。これから私学大会に向けて体力面、技術面ともにレベルアップしていければと思います。(顧問：中川佳)

剣道部

[個人戦] 初戦敗退
気迫・技術・スピード・体格全ての面で相手が上でしたが善戦したと思います。「敵在我」最大の敵は自分の中にあります。自分に厳しく正しい剣道の習得を目指し精進してほしいと思います。(顧問：阿部順)

野球部

大分県高等学校軟式野球大会
準決勝 岩田 2-9 東九州龍谷 (7回コールド)
1年生が加わって初の公式戦。雨で開始時間が下がるなか、春の大会で優勝した東龍と対戦。立ち上がりは無難でしたが、機動力に揺さぶられ、捕球や送球でミスを重ね主導権を握られたまま試合終了。夏の大会に向けての課題は、投手を含めた守備力の強化です。(顧問：宗)

★中体連市総体

卓球部

男子予選リーグ
岩田 0-3 原川 岩田 0-3 大東(予選敗退)
個人戦男子シングルス
2回戦進出：荒金、宮木、菊池



男子バスケ部

岩田 33-82 大分大附属
中3最後の試合で、これまで練習してきた成果を出し切った試合となりました。少しのミスから失点を重ねてしまいました。最後まであきらめずにボールを追う姿に成長を感じた試合でした。(顧問：中川佳)

女子バスケ部

岩田 18-25 坂ノ市
中3最後の試合で、ディフェンスの強化とオフェンスの流れを練習してきた甲斐あって、25点に抑えることができました。明暗を分けたのはシュート成功率と集中力。最後までボールに食らいつく姿、全員で協力して声を出す姿に成長を感じた試合でした。(顧問：中川佳)

野球部

岩田 1-11 吉野
1回表に3年生のヒットと盗塁などで幸先よく1点を先制するも、自チームの投手の投球が定まらず、エラーなども絡み失点を重ねて大差で敗退しました。3年生は少ないながらもリーダーシップを発揮してチームを引っ張ってくれました。(顧問：池辺)

サッカー部

1回戦 岩田 0-6 判田
点差ほどの差を感じない試合でした。前半1失点したものの互角の試合を展開し、練習の成果も良く出ていました。しかし後半開始直後に大きなミスから失点し、そこから自分たちのサッカーが全く出来ずに悔しい試合となりました。試合の中でポジティブでいることの大切さを味わった試合でした。この悔しさをバネに次の練習に繋げたいと思います。(顧問：野村)

女子テニス部

団体戦
1回戦 岩田 2-1 大分
2回戦 岩田 0-2 南大分
個人戦シングルス
2回戦進出：藤吉
個人戦ダブルス
2回戦進出：内藤・米村
1回戦に勝って自信となり、最後まであきらめないプレイで応援にも熱が入っていました。2回戦の南大分は前年度優勝校で強かったですが良い経験となり、これからの練習の励みとなりました。(顧問：矢野裕)

男子テニス部

団体戦
1回戦 岩田B 1-2 大分A
2回戦 岩田A 2-0 滝尾
3回戦 岩田A 2-1 大東

準決勝 岩田A 2-1 王子B
決勝戦 岩田A 2-1 王子A [初優勝!]
※団体戦優勝メンバー
神田・野田・大石・山口・菅野・近森
個人戦
シングルス3回戦進出：清家(Best32)
4回戦進出：山口、鶴岡(Best16)
ダブルスQR進出：塚本・福島 (Best16)
優勝：野田・大石
団体戦は秋の新人戦に続いて優勝。今回もチームとしてフォローし合いながら僅差での勝利を重ねた結果です。しかし部員の目はすでに7月の県総体に向けています。テニス部にとって今年は暑い夏になりそうです。(顧問：立川)

剣道部

男子団体 予選リーグ
岩田 3-2 判田 岩田 2-2 大東
岩田 1-3 大分西(予選敗退)
個人戦男子
2回戦進出：岡田駿吾
4回戦進出：間根山凌羽
あと一步のところまで決勝トーナメント進出を逃しました。日々の稽古の成果を出すことは出来ていましたが、厳しい局面でいかに粘りきるかが今後の課題です。個人戦では団体戦後の稽古に最後まで残った成果が出ていました。県大会出場はなりませんでしたが、得てきたものや足りなかったものが見えてきたと思います。(顧問：阿部優)

新体操

県大会出場権をかけた大会とあって、緊張感に包まれていました。中1で出場する初の大きな競技会でしたが日頃の練習の成果すべく真摯に取り組み、ロープ・フープの演技で健闘しましたが、県大会出場は叶いませんでした。(顧問：矢野浩)

陸上部

女子砲丸投：津末(8位入賞)
自己ベスト・チームベストを目標に出場選手全員よく頑張ってくれました。砲丸投に出場した津末選手が8位入賞となり、7月の中学県体出場権を獲得しました。男子100mに出場した佐藤選手・後藤選手の記録は6月末に行われる全日本通信陸上大会の標準記録を越えるものでした。また、今回出場の際の無かった生徒も風力測定補助員として大会を陰で支えてくれました。(顧問：上久保)

水泳

在津(中3) 50m自由形 5位
100m自由形 7位
どちらの種目も県体に出場できることとなりました。(顧問：三浦)

皆様の応援に感謝いたします。

中体連のアルバム



男子テニス部 団体戦
優勝おめでとう!!



カウンセラーだより ～折れないこころの育て方～ カウンセラー 林 智一

たとえば同じ災害に罹災（りさい）しても、それがこころの傷（トラウマ）になるかどうかは、人によって異なります。ある人は、重篤（じゅうとく）なPTSD（Post-Traumatic Stress Disorder；心的外傷後ストレス障害）に陥り、さまざまな心身の症状を呈して、生活に支障をきたすかもしれません。また、ある人は、まったく同じ経験をしてもPTSDには陥りません。さらに、人によっては、こころの傷になるような体験を克服することで、人間的に成長していく場合さえあります。これは心的外傷後成長、略してPTG（Post Traumatic Growth）と呼ばれます。

では、それぞれの人で、何が違うのでしょうか。

そこで注目されるのが、「レジリエンス」という概念です。日本語の定訳や、はっきりした定義はまだありませんが、こころの傷となるような体験に耐えて、回復する力だと考えていただくとよいでしょう。

火災や交通事故、大地震のような特別な出来事に限らず、日常生活の中でも私たちは、たくさんのストレスにさらされています。ゲームやSNSに熱中していて、保護者のかたから叱られたとか、遅刻して先生や職場の上司から注意を受けたとか、いろんなことがストレスとなります。第三者からみたら、なんでもないようなことが、ある種の人々にとっては大きなこころの傷になることもあるのです。

レジリエンスを高めることで、それらのストレスに耐える力、回復する力を養うことができると考えられます。では、どうやったらレジリエンスを高められるのでしょうか。

上島（2016）は、子どものレジリエンスについて本にまとめています。まず、レジリエンスを支える3つの力として、「元気（体も心も元気で、明るく生きる心の力）」、「しなやか（大嵐でも、ぼきりと折れてしまわない、やわらかな心の力）」、「へこたれない（困ったことがあって落ちこんでも、立ち直ることがで

きる心の力）」をあげて、それぞれの力を伸ばすためのワークを紹介しています。

たとえば、自分の「楽観点（「きつとうまくいく」とどのくらい考えるか）」や「自分力（困ったことが起きた時、人のせいにするか、自分のせいにするか）」を測定したり、いろんな人と話して人間関係を広げたり、まわりの大人の人の「立ち直り体験」を聴いてみたりすることを勧めています。どれも簡単に実施できるものですので、小学生から大人まで利用可能でしょう。イラスト中心の読みやすい本ですので、関心のあるかたには、ぜひ一読をお薦めします。

もし、自分はなかなか落ち込みから回復する力が出ないなあ、とお思いのかたがありましたら、カウンセリングルームのことを思い出していただけますとさいわいです。原則として水曜日の13時～17時にお待ちしています。

引用文献：上島 博 2016イラスト版 子どものレジリエンス

合同出版



ほけんしつから

6/16(木)に学校歯科医の福原先生・白石先生にお越し頂き、歯科検診を実施しました。

今年度はライオン歯科・白石先生の記録係として卒業生（24回生の足立さん）にもお世話になりました。

歯科検診でCと言われた人へ… Cはう歯（虫歯）です。う歯は放っておいて治ることはありません。う歯がある人は、早めに歯科医を受診し、必ず治療してください。

保健室は新3号館1階です！

保健室の場所が今年度より新3号館1階に移動しています。旧保健室へ行かれた方より「保健室に鍵がかかっている」と言われることが頻発しています。どうぞお間違えのないようお願い致します。

色覚検査について

先日、色覚検査の申し込みを多数頂きました。ありがとうございました。

養護教諭 野村めぐみ

現在、色覚検査表の生産が追いついておらず、入荷を待っている状態です。（全国の学校が発注したためと思われる。）色覚検査表が入り次第、検査を実施したいと思いますので、大変申し訳ありませんが、もうしばらくお待ち頂くようお願い致します。

また、今年度、色覚検査ご希望で、申し込みが間に合わなかった人は、来年度の検査を受けてください。よろしく願いします。

熱中症対策！！

蒸し暑い季節となりました。熱中症予防には水分（電解質）補給が大切ですが、睡眠・食事も深く関係しています。毎年、熱中症で倒れ、病院へ搬送するお子さんは朝食を摂っていない・睡眠不足の人がほとんどです。また、クーラーの効いた部屋にばかりいることご家庭でも熱中症予防にご協力頂けますようお願い致します。汗をふくタオル・十分な水分

はご家庭で準備して頂くようお願い申し上げます。

↓ 歯科検診のようす



↑ 余裕の(?)カメラ目線

今月より夏服更衣になりました。そこで、制服の遵守規定を掲載します。ご家庭でも熟読の上、登校時にご指導お願いいたします。

制服・服装の遵守規定

(1) 服装

男子 冬服 指定の学生服、推奨のスラックス（学生服と同じ素材のもの）。

注意：上着を脱ぐ場合には、白のYシャツを着ていること。上着の下からシャツのすそを出さないこと。また、セーター類もすそやそでを出さないようにすること。上着のボタンをすべて留めること。

夏服 学校推奨の学生服ズボンに、白のカッターシャツ（長袖でも半袖でも良い）または白の開襟シャツを着用すること。

注意：カッター・開襟シャツのすそはズボンの中に入れ外に出さないこと。下着(Tシャツ)は白とすること。

防寒着 黒色・紺色の無地のものを着用すること。ファーなどの装飾がないもの、フードがないもの。室内での着用は原則として禁止。

女子 冬服 指定の制服上下。指定のブラウスを着用すること。

注意：ブレザーの下からブラウスのすそを出さないこと。また、セーター類もすそやそでを出さないようにすること。上着のボタンをすべて留めること（ただし、中学は集会以外では、上着の一番上のボタンをはずしてもよい）。

夏服 指定のスカート（またはスラックス）とブラウス（長袖でも半袖でも良い）。

注意：ブラウスのすそはスカートの中に入れ外に出さないこと。

防寒着 黒色・紺色の無地のものを着用すること。ファーなどの装飾がないもの、フードがないもの。室内での着用は原則として禁止。

注意：夏冬ともにスカートの丈は、膝にかかる程度の長さにする。上部を巻いたりベルト等であくし上げたりして短くしないこと。

注意：ソックスの色は白、黒、紺の単色とし、長さは膝下(ハイソックス)までとする。一般的な形のものとし、ルーズソックス、ニーハイ、スニーカーソックスなどは禁止とする。

(2) 頭髪など

頭髪を染色したり、付け毛をしたり、パーマをかけたたりしてはいけない。ピアスなどの装飾品を身につけてはいけない。華美な髪留め類は控えること。化粧をしてはいけない。

夏服をCodに着こなそう！

教室掲示

女子夏服

- ・指定のブラウス（4色）
長袖でも半袖でも可
- ・指定のスカート・ズボン
（スカートは膝にかかる程度の長さ）
- ・指定のベスト（希望者）

男子夏服

- ・白の開襟シャツまたはカッターシャツ
長袖でも半袖でも可
- ・指定のズボン



岩田中学校・高等学校 生徒指導部

高校総体のアルバム



保護者懇談会たくさんの出席ありがとうございました。
うっとうしい梅雨の季節となりました。時節柄、くれぐれ
もご自愛下さいませように。



昨年の夏のオープン
スクールの様子



昨年、寺子屋の監
督をしてくれた先
輩の皆さん。↓



【総務】夏の募集イベントのご案内 総務主任 立川 英季

例年盛況の「夏のオープンスクール」を、今年も7月24日(日)に実施します。岩田中を目指す小学生に加え、高校(APU・立命館コース)受験を考えている中学生に向けての楽しく興味深い授業を行う予定です。

詳細は本校HP上でご確認ください。**参加申し込みはHP入力フォームから、または法人事務室へハガキ・FAX**をお願いします。お知り合いで本校に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお勧めいただきますようお願い申し上げます。

●夏のオープンスクール

日時：7月24日(日) 9:00～12:15
対象：小学校4～6年生

中学校2・3年生

募集人員：小学生120名・中学生30名程度

授業科目：小学校(英語、算数、理科、社会、国語)のうち2科目選択
中学校(English, APU講座)
保護者：学校説明&授業見学
ティータイム(職員・生徒と懇談)

●岩田フレテスト(参加無料)

日時：9月3日(土) 8:30～11:45

対象：小学6年生、中学3年生

教科：6年生は国語(60分、100点)
算数(60分、100点)

募集人員：250名程度(小学6年生)

その他：台風等による延期(9月11日)の決定は、前日HPにて発表。

入試3ヶ月前の実戦模試です。得点・合否判定・順位等をお知らせします。

保護者会主催『真夏の寺子屋(無料)』

毎年、多くの生徒が参加(H27総計…200人)している学習支援事業「真夏の寺子屋」を今年も実施いたします。

参加した生徒のアンケート結果も良好で、あこがれの大学・学部に進学した先輩に、問題の解法を教わるだけでなく、進路相談にも乗ってもらえて満足しているという意見も寄せられました。

今年も8月1日から8月9日までの日曜を除く8日間、各学年の教室棟に自習専用室を設置します。期間中は学年の先生が出欠確認を行い、自習監督は本校OB・OGの現役大学生にお願いしています。落ち着いた雰囲気の中で、自由に自学自習や質問・相談ができる体制を整えています。志望を見事達成した先輩達に

勉強のアドバイスがもらえるよいチャンスです。多くの生徒に利用してもらいたいと思います。

申込みは**7月20日(木)**が締切日となっています。それまでに担任へご提出ください。

1. 実施期間：8月1日(月)～8月9日(火)
(日曜は除く。土曜は午前のみ)
2. 対象学年：中学1年生～高校2年生
3. 使用教室：各学年教室(※質問室あり)
4. 時間：9:00～12:00/13:00～16:00

※昼食が必要な場合は各自用意下さい。

<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck!

能力の差は小さいが
努力の差は大きい

脚力尽くる時、山更に好し。
輝ける未来へ、全力でサポートします!



June 2016 edition

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校